

『フローリングの日焼け防止カーペット』 お取扱いとメンテナンス

設置時のご注意

『フローリングの日焼け防止カーペット』はロール状に丸められて梱包されています。最初に広げたときは端がめくれ上がる癖がついています。時間と共にのびてきますが、癖が強いときは逆方向に丸めて癖を弱めてください。その時折目が付くと取れにくくなるので、なるべく丸めるようにしてください。

※ 広げた直後は若干寸法が縮んでいることがあります。数日放置しておくことで伸びてきます。

以下の順序で同梱されている“スベリ止めシール”を貼り設置して下さい。

1 フローリングを清掃する。

設置する窓付近のフローリングの汚れ・ほこり・ゴミ・水分等をよく拭き取る。



2 『フローリングの日焼け防止カーペット』の裏面を表にして広げる。

3 シールを裏面に貼る。※シールの位置は右図参照

シールの片面は白の離型紙、反対面は透明のフィルムになっています。

まず白の離型紙をはがし『カーペット』の裏面に貼って下さい。

4 仮敷きをする。

透明フィルムをはがさずに『カーペット』を裏返して表面をだす。

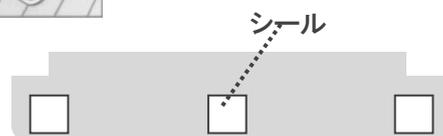
窓に合わせて仮敷きして位置を微調整する。

5 床に固定する。

位置を設定したら、『フローリングの日焼け防止カーペット』をずれないように押さえながら、一か所ずつシールを貼った部分だけをめくり、透明フィルムをはがして、床にもどしながら貼ってください。

注意

スベリ止めシールは必ず貼ってください。貼らないと転倒の原因になります。



幅が 200cm まではシールが3枚、
幅が 300cm まではシールが4枚、
幅が 400cm まではシールが5枚、
同梱しています。両端に1枚ずつ
貼り、残りのシールは等間隔に
なるように貼って下さい。

- シールのフローリングに貼る面(透明フィルム面)は特殊吸着加工を施しているため、フローリング表面に粘着跡を残しません。
- 特殊吸着加工面は汚れやほこりが付着すると、吸着力がなくなりますが、濡れた布で拭いて乾かせば、吸着力は回復します。

お手入れ

- 基本は掃除機がけです。一週間に二回は丁寧に掃除機をかけましょう。カーペットの毛並みと逆方向にかけるほうがよくゴミを吸います。
- 月に一回の雑巾がけで『フローリングの日焼け防止カーペット』をきれいに保てます。固く絞った雑巾で水拭きします。落ちないようなら洗剤を溶かして使います。一通りかけたら、お湯で固く絞った雑巾で、洗剤がとれるまで拭きあげます。最後に乾いた布でから拭きします。洗濯用の中性洗剤を使います。
- 直接の水洗いはできません。万が一濡れてしまった場合は、乾いた布でよく水分を拭き取り、日陰干しにして乾燥してください。濡れたまま放置すると床を傷める原因になります。

株式会社 ファブリカ 〒124-0002 東京都葛飾区西亀有 1-8-20

Tel 03-3838-0696 Fax03-6317-2762 curtain@fabrica.co.jp

HP : <http://www.fabrica.co.jp/> 『オーダーカーテン ファブリカ』